

## 会 議 録

|       |  |
|-------|--|
| 会議の名称 | 第4回飯塚市男女共同参画推進委員会  |
| 開催日時  | 令和2年2月18日（火）13：30～14：30  |
| 開催場所  | 飯塚市役所 203 会議室  |
| 出席委員  | 吉柳順一委員、妻鳥幸子委員、松村典子委員、佐藤祐子委員、中村香代委員、白瀧登美子委員、大庭恵美子委員、梅野政則委員、   |
| 欠席委員  | 萬田喜利委員、久原千景委員、山下弘美委員、大谷香里委員、大庭みほ子委員、仁尾安紀子委員、   |
| 事務局職員 | 男女共同参画推進課長、企画担当主査、事業係長   |
| 会議内容  | <p>1. 【議題】</p> <p>(1) 令和元年度飯塚市男女共同参画推進委員会提言書について<br/>         &lt; 提言書（素案）の内容について吉柳会長から説明 &gt;</p> <p>O: 各地域によって状況は違うが、提言書は一般的なものなので、この内容でいいと思う。</p> <p>A: それぞれの地域に格差はあると思うが、全体的なレベルを底上げしていただくということで書いている。</p> <p>Q: 素案は、全体的に私たちが取り組んでいけないといけないところをしっかりと押さえてあると思う。託児については、希望の有無に係わらず「必要がある」ということを念頭に置いてほしい。</p> <p>A: 庁内で協議し、託児予算を計上していない所属において、委員が託児を希望した際には、予算流用等により対応ができる体制はとっている。</p> <p>Q: 特定事業主行動計画が庁議で決定され本年4月施行されるということだが、プランに大きく関わるものなので、早めに目を通すことはできないか。</p> <p>A: 昨日の庁議で承認されたが、4月になればホームページ等で公表されるので、もう少し待っていただきたい。</p> <p>O: 女性の登用を図るための「事前協議書」の決裁権者が市民協働部長となっている。市長決裁にすれば、もっと女性の登用が進むのではないか。</p> <p>O: 市長決裁は名案だと思う。男性でも管理職になるのを嫌がる風潮がある中で、女性が管理職になるためには、男性以上に頑張らないといけない。研修等の人材育成も必要であり、一番やりやすい環境になるのが、市役所や公務員関係なのかなと思う。</p> <p>O: 地域の問題も今までは、男性中心にしかやってこなかったもので、女性が声を上げるというのは難しいと思う。提言書の冒頭にもあるようにまちづくり推進条例（仮称）ができ、これから条例に基づいて地域で男女共同参画をどう進めていくかという議論が出てくると思う。</p> |

|                 |  |
|-----------------|--|
|                 | <p>A:市役所全体では、男女共同参画プランや特定事業主行動計画に基づき取り組みを行うとともに、女性を対象としたキャリアアップ研修や女性を外部の研修に派遣するなどの取り組みも行っている。</p> <p>O:素案の修正等の意見は出なかったなので、基本的にはこの素案で進めさせていただきたい。次回の委員会まで時間があるので、改めて気付かれてご意見があったら2月25日までに事務局に連絡をお願いしたい。</p> <p>(2)その他<br/> &lt;各種事業の案内&gt;<br/> ・イクボス事例発表会の開催について<br/> ・子どもの人権と合理的配慮<br/> ・子どもとけんり<br/> ・私と地域 ともに輝く</p> |
| <p>会議資料</p>     | <p>① 次第<br/> ② 主催事業「子どもの人権と合理的配慮」「子どもとけんり」案内チラシ<br/> ③ 女性活躍推進事業実行委員会主催イベント「私と地域 ともに輝く」案内チラシ</p> <p>&lt;事前配布&gt;<br/> ① 令和元年度飯塚市男女共同参画推進委員会提言書に係る意見書<br/> ② 令和元年度飯塚市男女共同参画推進委員会提言書（素案）<br/> ③ イクボス事例発表会案内チラシ</p>  |
| <p>公開・非公開の別</p> | <p>① 公開            2 一部公開            3 非公開<br/> (傍聴者0名)</p>  |
| <p>その他</p>      |  |